

婚姻届

平成25年6月10日届出

在ノルウェー日本国 大使 殿
総領事

受理 平成 年 月 日 第 号	公館印					
送付 平成 年 月 日 第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知

誤記は二重線で消して訂正してください。

(1) 氏名	夫になる人		妻になる人	
	(よみかた)		がいむ はなこ	
	氏名	氏名	氏名	氏名
生年月日	1978年5月5日		昭和58年3月3日	
(2) 住所	ノルウェー国オスロ市パークアレー33番地		ノルウェー国オスロ市パークアレー33番地	
	世帯主の氏名 エリックセンペールクリスチャン		世帯主の氏名 エリックセンペールクリスチャン	
(3) 本籍	ノルウェー国		東京都千代田区	
	番地		番地1	
(4) 父母の氏名	父 エリックセンマグネ	続き柄	父 外務太郎	続き柄
	母 エリッククセンアンネ	長男	母 外務月子	長女
(4) 婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input type="checkbox"/> 夫の氏 <input type="checkbox"/> 妻の氏	新本籍 (左の☑の氏の人が入籍の筆頭者となっているときは書かないでください) 東京都千代田区霞が関2丁目2番地1番		
(5) 同居を始めたとき	平成24年12月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)			
(6) 初婚・再婚の別	☑初婚 再婚 (☐死別 ☐離別 年月日)		☑初婚 再婚 (☐死別 ☐離別 年月日)	
(7) 同居を始める前の夫婦のそれぞれのおもな仕事 (該当欄に☑)	夫	妻	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯	
	夫	妻	2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯	
(8) 夫妻の職業	夫	妻	3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で務め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)	
	夫	妻	4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)	
夫妻の職業		(国勢調査の年...年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)		
夫の職業		妻の職業		
デザイナー		無職		
その他	平成25年5月7日 ノルウェー国 の方式により婚姻成立、同国官憲 作成の婚姻証書添付。			
届出署名押印	夫		妻	
	外務花子		外務花子	
	(印鑑がない場合押印不要)印		(印鑑がない場合押印不要)印	

証人		
署名印	印	印
生年月日	年月日	年月日
住所	番地番号	番地番号
本籍	番地番号	番地番号

記入の注意

- 届書はすべて日本語で書いてください。この届出は長年保存されますので、鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
- 「筆頭者の氏名」欄には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
- 日本と外国の二つの国籍をもっている人は、日本人として本籍欄を書いてください。当事者の一方が外国人のときは、本籍欄に「国籍何国」とだけ書いてください。
- 父母がいま婚姻しているときは、母の氏は書かないで、名だけ書いてください。養父母についても同じように書いてください。
- ☐には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。ただし、外国人と婚姻する場合にはつけなくてください。外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。
- 届を出す日に同居を始める人は、その日に同居したもとしてその年月を書いてください。まだ同居を始めていない人は、その他の欄に「まだ同居を始めていない。」と書いてください。
- 再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。内縁のものはふくまれません。
- 夫 妻 に当てはまると思うものに夫☑、妻☑ のようにしるしをつけてください。
- 在留国の法律で婚姻したときは、婚姻した日から3か月以内に婚姻証明書をそえて出してください。この場合は証人欄は書かず、「その他」欄に婚姻成立年月日、婚姻の方式及び婚姻証書作成者の職名を記載してください。外国文の証明書には翻訳者を明らかにした訳文を添付してください。当事者の一方が外国人のときは、在留国の法律で婚姻してから出してください。この場合、外国人の国籍を証する書面(旅券写し等)を提出してください。
- 未成年者が婚姻するときは、父母(養子のときは養親)の同意書を出すか、または父母がその他の欄に同意の旨を書いて署名押印してください。
- 届出人や証人の署名は、はっきりとよめるようにそれぞれ本人が書いてください。なお、外国人が外国語で署名する場合は、その「よみかた」をカタカナで併記してください。
- 夫婦がともに日本人のときは、届書3通(新しい戸籍がつくられる場合に今までと別の市区町村につくりたいときは4通)、夫婦の一方が外国人のときは、届書2通(新しい戸籍がつくられる場合に今までとは別の市区町村につくりたいときは3通)出してください。
- 届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査 厚生労働省所管)にも用いられます

事件簿番号 (届出人の連絡先及び電話番号 22991600 (日中連絡可能な電話番号を記入))